

## 臨床研究のお知らせ

「名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業の参加者を対象とした  
骨粗鬆症セミナーおよび骨折リスク評価実施後の医療機関への受診実態に関する研究」

これから、この研究の内容について説明しますので、参加して頂けるかどうか、ご本人の自由な意思で決めてください。たとえ参加されなくても不利益になることはありません。

### 1. 研究の目的・意義

骨粗鬆症の患者数は約 1280 万人と推定されていますが、実際に治療を受けている患者さんは約 200 万人であり、その割合は大変少ないものとなっています。また、骨粗鬆症は、要介護状態の原因の一つとして大きく関連しているため、骨粗鬆症を早期に発見し、専門医のアドバイスのもと治療を受けることが重要とされています。

今回、名古屋市社会福祉協議会が運営する高齢者はつらつ長寿推進事業の参加者を対象に骨粗鬆症セミナーを開催し、骨粗鬆症の病態、薬物治療、予防法に関する理解を深めることで、骨粗鬆症の早期治療に貢献できると考えております。また、骨折リスクを評価し、骨折リスクが高い場合には、「かかりつけ医」もしくは「骨粗鬆症検診協力医療機関」への受診を勧めています。

この研究では、骨粗鬆症セミナーの開催が、参加者の骨粗鬆症に関する理解度の変化や医療機関への相談や受診に繋がるかを調査することで、薬学部による地域住民への啓発活動の有用性を評価することを目的としています。

### 2. 研究の方法

- (1) 今回の研究に同意が得られた参加者に対して、「現在の骨粗鬆症の治療状況」、「骨折リスク評価」に関するアンケート調査を行います。
- (2) 骨粗鬆症に関するお話を約 20 分間行います。
- (3) セミナー前後、2 ヶ月後に「骨粗鬆症の病態、薬物治療、予防法」に関するアンケート調査を行います。
- (4) セミナーに参加してから 2 ヶ月間に、「かかりつけ医」、もしくは「骨粗鬆症検診協力医療機関」への受診・相談されたかお伺いします。

### 3. 研究への参加とその撤回について

この研究への参加は、本人の自由意思によるものであり、同意した後でも、同意をいつでも撤回することができます。拒否・撤回をしても、不利益を被ることはありません。

### 4. 個人情報の保護について

個人情報保護法に基づき個人情報の管理を行い、本研究で得られた個人情報は、本研究目的

以外には使用されることはありません。個人情報の取り扱いには十分注意し、情報の紛失や本研究の参加者個人が特定されることを防ぐため、聞き取り調査データは、愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座において、それぞれパスワードを設定したファイルに記録し、USB メモリに保存して、鍵のかかるキャビネットに保管します。そのため、第三者が同講座の職員やデータベースへの不正アクセスを介さずに、直接参加者を識別できる情報を閲覧することはできません。

#### 5. 研究結果の公表について

この研究で得られた成果は、国際・国内学会発表や論文発表を予定しております。その際、個人を識別できる情報は一切含みません。

#### 6. 研究を担当する薬剤師の連絡先

この研究のことで何かの分からないことや心配なことがありましたら、いつでも、こちらに記載されている薬剤師または相談窓口にお尋ねください。

研究責任者(薬剤師): 講師・渡邊法男

連絡先: 052-757-6766 (愛知学院大学薬学部臨床薬剤学講座)